

企業パートナー募集

「第3世代DPF（ディーゼル粒子除去フィルター）向けセラミックス多孔体」の共同研究

平成19年10月2日

京都大学エネルギー理工学研究所

助教・鈴木 義和

平成19年度より、文部科学省科学研究費補助金による若手研究(A)プロジェクト、「三次元ネットワーク型多孔質複合セラミックスのディーゼル粒子除去フィルターへの応用」が採択され、コーディエライト、SiCに継ぐ、第3世代DPF用のセラミックス多孔体材料の研究開発を進めています。この科研費プロジェクトは高耐熱性・低熱膨張・低コストを実現する酸化物系セラミックス多孔体の材料探索を中心とするものですが、単に材料探索にとどまらず、セラミックスハニカム等への部材化、また可能であれば、将来的な実機テストを目指しています。

本科研費プロジェクトと連動して、企業の方との共同研究を進めたいと考えております。ご関心ございましたら、是非ご連絡いただければ幸いです。今のところ小さなプロジェクトですので、企業側から研究員を出していただく必要はなく（もちろん、出していただけるのであれば大歓迎です）、企業側に大きなご負担をかけることはありません。

共同研究による企業側のメリット

- ・プロジェクトが成功した場合の知的財産権、実施権など
（別途、共同研究契約や共同出願契約で持分や詳細を決定します）
- ・三次元ネットワーク型多孔体のノウハウや関連情報の入手
- ・共同研究によるPR効果

共同研究による京都大学（鈴木助教）側のメリット

- ・具体的な社会的ニーズの反映、試験研究・特許出願のスピードアップ
- ・自らの技術を世の中に役立てる可能性の大幅アップ
（本研究開発が成功すれば、多少なりとも環境問題やエネルギー問題の解決に貢献できるはずです）
- ・共同研究によるPR効果

詳細につきましては、suzuki@iae.kyoto-u.ac.jp または、0774-38-3506（鈴木）までお問い合わせください。ご希望の場合は、当方よりご説明に伺います。最近では、京都大学側の共同研究支援体制も整ってきており、安全衛生管理やコンプライアンス面を含め、企業の方に安心して共同研究に参加していただけるよう、できるかぎり努めていきたいと考えています。